

石仏周辺の史跡



化粧の井戸

伝説によると顔に醜い痣のあった玉津姫が、この井戸で顔を洗ったところきれいに痣がとれ美人になったといわれる。



仁王像

満月寺境内にある。膝から下が土に埋もれ、力強い作風であるが、ユーモラスな表情をしている。(特別史跡・木原石仏)



真名野長者夫妻像

石仏を造らせた人物といわれる。室町期作。(特別史跡・観音石仏)



蓮城法師像

長者のもとで石仏を彫ったといわれる人物。(特別史跡・観音石仏)



満月寺

長者の発願を受け蓮城法師により創建されたといわれる。



石仏梵鐘

平和祈願のために、昭和63年に作られたもの。



宝篋印塔(自吉塔)

満月寺境内にある均衡のとれた美しい塔。鎌倉後期作。(特別史跡・国指定重要文化財)



深田の鳥居

深田入口右側の田んぼの中にぼつんと立っている。旧満月寺日吉社への参道跡と考えられている。室町期の作。

案内図



国宝白杵石仏催事紹介

石仏特別祈願法要
…………… 1月、5月、9月
石仏火まつり
…………… 8月最終土曜日
白杵石仏年越供養法要
…………… 12月31日

国宝白杵石仏までの所要時間

白杵I-Cより…………… 車で 5分
白杵駅より…………… 車で 20分
白杵港より…………… 車で 20分
佐賀関港より…………… 車で 45分
白杵市内中心部より…………… 車で 15分
風連鍾乳洞より…………… 車で 25分
大分空港より…………… 車で 1時間30分
福岡空港より…………… 車で 2時間20分

拝観時間 6:00～19:00 (10月～3月までは18:00まで)
〒875-0064 大分県白杵市深田804-1

★お得な共通券をご利用ください。

4施設共通券

● 国宝白杵石仏 ● 旧白杵藩主稲葉家下屋敷
● 野上弥生子文学記念館 ● 吉丸一昌記念館
1,140円(大人券)/560円(小人券)

白杵石仏ボランティアガイドもごさい。

受付時間: 10時～15時 所要時間: 約1時間
ガイド料: 無 料 申 込 先: 石仏事務所
※3日前までにご予約下さい。電話受付時間(8時30分～17時)

白杵石仏事務所 TEL 0972-65-3300
白杵市おもてなし観光課 TEL 0972-64-6080

国宝

白杵石仏

白杵石仏は、凝灰岩の岩壁に刻まれた磨崖仏群です。平安時代後期から鎌倉時代にかけて彫られたといわれていますが、誰がどのような目的で造営したのか、はっきりとしたことは分かっておらず、今もなお多くの謎に包まれています。

昭和55年から14年間に及ぶ保存修復工事が行われ、その際に永年頭部のみの姿で親しまれた古園石仏中尊の大日如来像も胴と一体となりました。そして平成7年6月、磨崖仏では全国初、彫刻においても九州で初めて国宝に指定されました。木彫りとみまがうばかりの見事な彫刻技術と仏の数では、他に類をみることなく、国内外で文化遺産として高い評価を得ています。

1 ホキ石仏第二群

◎ホキとは「岸險」という意味の地名です。

九品の弥陀像(ホキ石仏第二群第二龍)

KUBON NO MIDAZOU



比較的小さな9体の阿弥陀如来像が刻まれている。中央の一尊だけが裳懸座に座し、彩色も鮮やかに残っているが、他の8体は欠損がひどく惜しまれている。平安末期頃の作といわれている。

阿弥陀三尊像(ホキ石仏第二群第一龍)

AMIDASANSONZOU



見事な彫刻技術で彫られた、白杵石仏の中でも最も優れた石仏のひとつである。中尊阿弥陀如来像はどっしりと量感豊かで、毅然とした表情は彫技の冴えを感じさせる傑作である。平安後期頃の作。

2 ホキ石仏第一群

地蔵十王像 (ホキ石仏第一群第四龕) JIZOHJYUOHZOU



中尊に地蔵菩薩をすえ、冥府にあって亡者の罪を裁き救済する十王像を左右に5体ずつ配している。錫杖を持たず、右足を座し左足を立てている地蔵菩薩は、古い様式で珍しく、光背の彩色唐草紋も残っている。鎌倉期の作。

如来三尊像 (ホキ石仏第一群第三龕) NYORAISANSONZOU (HOKI 1CLUSTER 3GALLERY)



中心の三尊は、中尊に金剛界大日如来を配し、右に釈迦如来、左に阿弥陀如来が並んでいる。三尊とも膝前が長く広いのが特徴で、如来像の台座には、願文や経巻を納めたであろう円や四角の孔がある。平安末期頃の作。

如来三尊像 (ホキ石仏第一群第二龕) NYORAISANSONZOU (HOKI 1CLUSTER 2GALLERY)



ホキ石仏第1群の中心的な存在である中尊の阿弥陀如来は、静まった顔で、眉、目、髭を墨で描き、量感あふれる姿が特徴である。三尊とも彫技は優れ、ホキ石仏第2群の阿弥陀三尊像同様の傑作で平安後期頃の作といわれる。

如来三尊像 (ホキ石仏第一群第一龕) NYORAISANSONZOU (HOKI 1CLUSTER 1GALLERY)



中尊に釈迦如来を刻み、童顔で親しみやすい表情で語りかけてくる。彫法はやや劣り螺髪(らっぽう)の刻み方など簡略化した跡がみられ、素朴な印象をあたえる。平安末期頃の作。

3 山王山石仏

SANNOHZANSEKIBUTSU



3体の石仏で、中尊には大きな如来座像をすえ、その左右には脇尊としての如来座像を配す珍しい形式をとっている。邪気のない童顔が心をなごませてくれる。「隠れ地蔵」とも呼ばれ、故安井曾太郎画伯が絶讃した像である。平安後期頃の作。

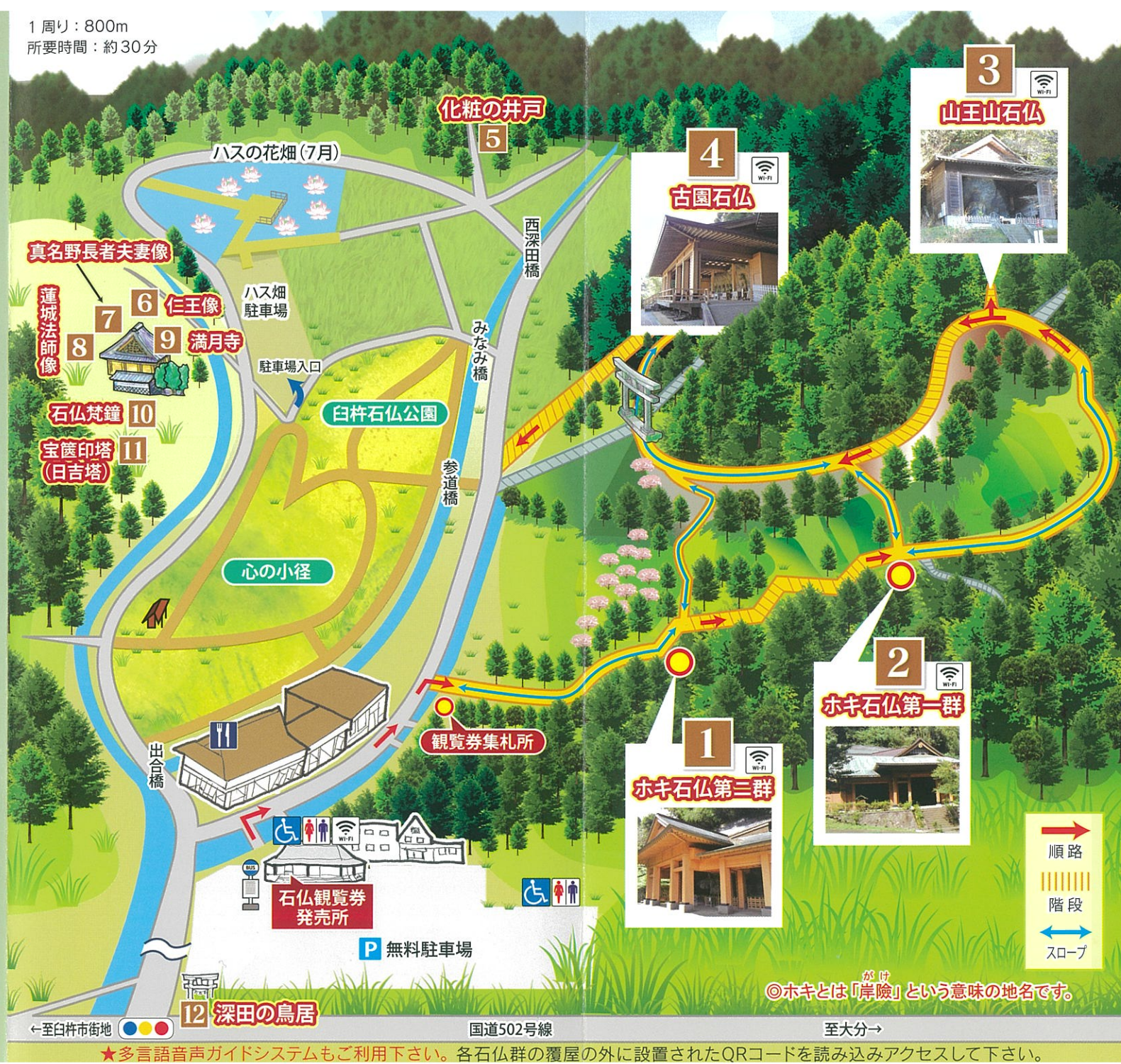
4 古園石仏

FURUZONOSEKIBUTSU



中尊の大日如来像は、切れ長の目に引きしまった口元が極めて端正で気品あふれる表情を作り、各方面から限らない絶讃を受けている。以前は、落ちた仏頭が仏体下の台座の上に安置され、長く人々に愛され続け、世界的にも有名であったが、保存の為の修復に合わせて仏頭も昔日の見事な姿に復位された。平安後期頃の作。この北側にある金剛力士立像は平成29年に国宝追加指定を受けている。

1 周り：800m
所要時間：約30分



◎ホキとは「岸險(がけ)」という意味の地名です。

★多言語音声ガイドシステムもご利用下さい。各石仏群の覆屋の外に設置されたQRコードを読み込みアクセスして下さい。